

2017年6月7日
オプテックス・エフエー株式会社
販売促進室

弁当や惣菜の印字ラベル内容を瞬時にチェックする 卓上型ラベル検査システムを発売

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：小國勇）は2017年6月7日、食品業界向けの卓上型ラベル検査システム「HVS-LCシリーズ」を発売します。

「HVS-LCシリーズ」は、弁当や惣菜に貼付されている一括表示ラベルやプライスラベルの印字内容を、瞬時に照合検査できる印字検査システムです。

コンビニ向けの弁当や総菜を製造する工場では、ラベル印字を検査する場合、品種の段取り替えの際に、検査員が抜き取りで目視チェックする方法が一般的です。ただ多品種となると、目視検査では検査員に負担がかかり、見逃しが発生して誤印字の商品が市場に流出する可能性があります。

「HVS-LCシリーズ」は高解像度の文字認識（OCR）カメラにより、ラベル内の商品名や原材料表示、消費期限の日付、価格、バーコードにおける表示間違いや表示漏れを安定して読取りでき、検査の自動化が可能です。ステージにラベルを載せてボタンを押せば、Windowsベースのソフトウェア上で検査が瞬時に行えます。ラベルは1,000品種を登録可能です。

当製品のバリエーションとして、コンベアー体型のインラインタイプも6月中旬に発売予定です。

なお「HVS-LCシリーズ」、インラインタイプともに6月13日から東京ビッグサイトで開催されます国際食品工業展“FOOMA JAPAN2017”の当社ブースに出展いたします。

これからもオプテックス・エフエーは、印字検査を通して安心・安全な食品製造に貢献していきます。

■製品外観



■主な仕様

基本仕様	CPU	Intel Celeron
	メモリ	8GB
	OS	Windows 7 64bit
検査仕様	認識文字	英数字、特定漢字
	検査ウインドウ	最大 32
	品種登録	1000 品種
メモリ機能	NG 画像保存	1000 枚(BMP ファイル)
	全画像保存	標準で約 800 万枚(800GB)
ディスプレイ		15 インチ(XGA)
カメラ		500 万画素、カラーカメラ

■主要販売先：

中食産業（主にコンビニやスーパー向けの弁当や総菜を製造する工場）

■価格：オープンプライス

■国内販売数目標（年）：50 台

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社

商号：オプテックス・エフエー株式会社
所在地：京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館
設立：2002 年 1 月 7 日
代表取締役：小國 勇
資本金：385,007 千円（2016 年 12 月 31 日）
事業内容：ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等
売上高：61 億 52 百万円（2016 年 12 月期：連結）
従業員数：199 名（連結）（2016 年 12 月 31 日現在）

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社

販売促進室 石谷 高宏（E-mail: fa@optex-fa.com）

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

TEL: 075-325-2922 FAX: 075-325-2921

URL: <http://www.optex-fa.jp>